

令和5年1月11日

鹿児島市長 下 鶴 隆 央 殿

鹿児島市事業評価監視委員会
委員長 木村 至伸



令和4年度鹿児島市事業評価監視委員会における意見について（報告）

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

付議された社会資本総合整備計画「鹿児島市における機能性の高いまちづくり（第2期）」、都市再生整備計画「吉野地区」、社会資本総合整備計画「鹿児島市における通学路等の交通安全確保による安心安全な地域づくり（防災・安全）」、都市再生整備計画「鹿児島駅周辺地区(第2期)」、都市再生整備計画「いづろ・天文館地区」、都市再生整備計画「鹿児島中央駅東口地区」、社会資本総合整備計画「中心市街地の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくり(第2期)」の各事後評価原案について、協議を行った結果、一部表現の文言整理を行うことを条件として付した上でいずれも妥当であるものと認める。なお、ホームページでの公表の仕方を工夫されたいとの意見もあったことから、併せて報告する。

事業評価監視委員会で出された主な意見

1. 社会資本総合整備計画「鹿児島市における機能性の高いまちづくり（第2期）」

- ・定住意識の向上が図られ人口増加に繋がりましたという説明だが、今いる人がこのまま住みたいと思っていることが、人口増加の説明にはなっていない気がする。（資料2：2ページ）

2. 都市再生整備計画「吉野地区」

- ・交通環境の不満度において、交通環境が改善されたと感じる住民の割合が増えたところが、幹線道路や生活道路の整備状況に不満を感じる人の割合が減ったという記載が正しいのではないか。（資料2：1ページ）

3. 社会資本総合整備計画「鹿児島市における通学路等の交通安全確保による安心安全な地域づくり（防災・安全）」

- ・ホームページで公表する際は、通学路点検の結果が掲載されたページへのリンクをつけるなど、わかりやすくして欲しい。（資料3：6ページ）

4. 都市再生整備計画「鹿児島駅周辺地区(第2期)」

- ・アンケートの回答者数を平成29年度、令和4年度それぞれ記載するなど、公表時には丁寧に説明するようにして欲しい。（資料3：38, 40, 44ページ）
- ・鹿児島駅を北の玄関口と表現しているが、定義が曖昧だと思うので、今後の計画等では別な位置づけを考えて施策を推進した方がよいのではないか。（資料2：2ページ）

5. 都市再生整備計画「いづろ・天文館地区」

- ・呉服町2, 3番街区の駐車場、自転車駐車場整備事業については、同じ方向からの写真で整備前後の状況を示すなど、市民に理解しやすい方法で公表して欲しい。（資料3：20ページ）
- ・センテラス天文館ができて賑わっているとの評価だが、空き店舗もある。楽観的な評価ではないか。（資料2：1ページ）

6. 都市再生整備計画「鹿児島中央駅東口地区」

- ・ライカ 1920 の歩行者通行量は、解体工事が 29 年に始まり少なくなっているのに、公表時には丁寧に説明するようにしてほしい。(資料 3 : 30 ページ)

7. 社会資本総合整備計画「中心市街地の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくり(第 2 期)」

- ・入込観光客数が定量的指標の中に入っているが、これを指標にする必要があるか。(資料 2 : 1 ページ)